

地域のお客さまからさらに信頼される金融機関をめざしています。

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する取組方針

当金庫の経営の基本方針に基づいて、お客さまの資産形成・資産運用における「お客さま本位」の取組みを実践するため、「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する取組方針」を策定し、公表しています。

[1] お客さま一人ひとりのニーズやライフプランに最も適した金融商品の提供に努めます。

- お客さまの金融知識、経験、財産の状況、お取引の目的を踏まえ、お客さまのニーズやライフプランに応じた金融商品・サービスの提案に努めます。
- お客さまのニーズやライフプランを踏まえたコンサルティングを行うために、研修等を通じて説明力や提案力の向上に努めます。

[2] お客さまの多様なニーズに応える幅広い商品・サービスの充実に努めます。

- 継続的な投資に向けた積立型商品を含む「長期・分散・安定」型投資の商品を中心にお客さまの資産形成に資する商品の提供に努めます。
- 今後も多様なお客さまのニーズにお応えするサービスの提供に取り組みます。

[3] ご提供する情報の充実と分かりやすい説明に努めます。

- 金融知識・取引経験の浅いお客さまやご高齢のお客さまへは、より丁寧な説明を行います。
- 商品のご提案にあたっては、商品特性、リスクなどの情報提供を行うとともに、お客さまにご負担頂く手数料を明確にし、分かりやすい説明を行います。
- 商品販売後におけるアフターフォローの充実に努め、経済環境や市場動向を踏まえた適切な情報提供に努めます。

[4] お客さま本位の業務運営の実践に向けた態勢整備と人材育成に努めます。

- お客さま第一主義の徹底と研修体制の充実を通じて職員の金融商品知識の向上に努めます。
- お客さまのニーズや利益に適う営業活動を評価するために、評価のあり方を定期的に見直します。

お客さま本位の業務運営に関する取組状況(成果指標:KPI)

■ 預り資産残高・ご契約者数の推移

(単位:百万円)

	2021年3月31日	2022年3月31日	2023年3月31日
投資信託	9,759	13,522	13,751
契約者数	4,707先	5,699先	6,096先
一時払保険	31,304	34,571	38,283
契約者数	5,986先	6,149先	6,570先
国債	10,006	10,710	14,408
契約者数	1,832先	1,929先	2,668先
合計	51,069	58,803	66,442
契約者数	12,525先	13,777先	15,334先

■ 投資信託販売額における毎月分配型商品の比率

(単位:百万円)

商品種別	2020年度		2021年度		2022年度	
	販売額	比率	販売額	比率	販売額	比率
毎月分配型	675	28.4%	682	10.2%	532	14.3%
毎月分配型以外	1,704	71.6%	6,024	89.8%	3,196	85.7%
合計	2,379	100.0%	6,706	100.0%	3,728	100.0%

■ 積立投信(定時定額)掛込額推移

(単位:百万円)

	2020年度	2021年度	2022年度
掛込額	220	338	507

■ 投資信託残高における毎月分配型商品の比率

(単位:百万円)

商品種別	2021年3月31日		2022年3月31日		2023年3月31日	
	残高	比率	残高	比率	残高	比率
毎月分配型	5,542	56.8%	5,104	37.7%	4,477	32.6%
毎月分配型以外	4,217	43.2%	8,418	62.3%	9,274	67.4%
合計	9,759	100.0%	13,522	100.0%	13,751	100.0%

※その他の項目につきましては、当金庫ホームページをご覧ください。